

めいたん PICKS 2025年度

めいたんが大きく変わる

2025年度をふりかえる

地域との連携を深め、ラジオやYouTubeなど学生を中心とした新たな取り組みを数多く実施しました。改組もスタートし、新しい明德短大へと変わっていく、その第一歩となる一年でした。

「学費ナビ大賞2025」 本学がランクイン！

株式会社アイガーが運営する学費検索・比較サイト「学費ナビ」の「学費ナビ大賞2025」のランキングで、本学が短期大学部門10位(239校中)を受賞しました。



学費ナビ大賞は、学費や学生支援、教育成果などのデータをもとに総合的に評価し、偏差値ではわからない、満足度の高い全国の大学をランキングしたものです。

食物栄養コース60年の歴史に幕

2026年3月、食物栄養コース最後の学生となる59期生が卒業を迎えました。開学当初から約60年続いてきた歴史が、ここでひとつ幕を閉じます。たくさんの学びや想いを積み重ね、その最後のバトンを受け取ったのが、この卒業生たちです。同年4月からは「地域未来創生コース」がスタートしました。終わる歴史と、はじまる歴史。学べる分野は変わっても、一人ひとりを大切に、個性をのばす教育はこれからも変わりません。



やってみたい人がチャレンジ!さらに+α

プロモーションクルー

×FMラヂオバリバリ

ラジオ番組がスタート!

FMラヂオバリバリで、学生広報メンバー(めいたんプロモーションクルー)による番組がスタートしました。キャンパスライフを伝える「めいたんへ行こう!」(YouTubeとのメディアミックス)と、留学生のリアルな声を届ける「留学生の「いまばりに来たけん」」。どちらもアーカイブ配信中です。

めいたんへ行こう▶



留学生の「いまばりに来たけん」▶



×おんまくまつり

審査員特別賞を頂きました

2年連続でおんまくまつりに参加しました。日本人学生に加えて、ネパール・ミャンマー・スリランカ・ベトナムと国際色豊か!民族衣装や浴衣、Tシャツなど、それぞれのスタイルで登場し、市役所から港まで約400mの会場を元気いっぱい練り歩きました!結果はなんと「審査員特別賞」。



×水軍レース 3度目の正直ならず…

3回目の挑戦となった水軍レース。今回も日本人と留学生の混合チームで出場しました。結果は惜しくも予選敗退。当日は同窓会からの差し入れや、OB・OGの先輩方の応援もあり、多くの人に支えられて挑戦できたことに感謝しています。



今治にゆかりのある 著名人に学ぶ

地域連携 智内兄助画伯 との夢のコラボ始動!



世界で活躍する洋画家・智内兄助画伯が、明德短大と包括連携協定を締結しました!幼児教育学科や地域未来創生コースの学生と、新たな挑戦がスタートします。明德短大と智内画伯が生み出す化学反応、これからの展開にご期待ください。

締結式の様子はこちら▶



幼児教育学科

絵本・紙芝居作家 長野ヒデ子さん

今治市出身の絵本・紙芝居作家、長野ヒデ子さんを迎えた特別授業。ヒデ子さんを「独占」し、作品に込めた想いや制作の裏側をじっくりと聴く特別な時間となりました。「絵本は物語の中に入り込むもの、紙芝居は物語が飛び出すもの」。実演を交えた読み聞かせに、学生たちは圧倒されながらも、表現の本質を肌で感じていました。



授業の様子はこちら▶



共通教育科目 今治から世界平和を考える

今治市出身のジャーナリスト、故・長井健司さんの妹、小川典子さんによる特別授業を実施しました。ミャンマー人留学生たちは、当時の反戦デモの映像を前に、現在の情勢と重ねながら平和への願いを語りました。健司さんが最後に手にしていたカメラは、まるでその場にいるかのような存在感を放っていました。



長井健司さんは、2007年にミャンマーで反政府デモを取材中、治安部隊の銃撃で亡くなった今治市出身のジャーナリストです。

地域連携



FC今治コラボ授業

幼児教育学科「やってみたい」を引き出す学び

FC今治ホームグロウンコーチと連携し、子どもが主体的に楽しめる関わり方や環境づくりを学んでいます。サッカー教室の見学、理論の座学、運動あそびの実践という全3回のプログラムを通して、子どもがワクワクし、自ら「やってみたい」と思える関わり方の極意を学びました。



調理ビジネスコース

**トップチーム選手と開発した
コラボメニューを販売**

FC今治ブラジル出身の人気選手が大好きな「ブラジル料理」を、学生たちがメニュー開発。ホーム戦で「コシーニャ・パステウ・アサイーボウル」を販売しました。ブラジル料理ってどんなもの？からはじまり、メニュー提案、試作、選手の意見を取り入れてブラッシュアップし、販売へ。自分たちの「つくったもの」が人の笑顔や応援につながる。その手ごたえは、きっと未来の自分の力になるはず。



コシーニャ パステウ アサイーボウル

国際観光ビジネスコース

高知観光フリープラン

国際観光ビジネスコースの必修授業「コースセミナー」では、観光資源論や観光と地域経済の知識を生かし、各自のプランで中四国地方の観光を体験します。今回は今治を飛び出し、桂浜やひろめ市場をめぐる高知へ。広い海に感動し、高知グルメを味わいながら、学びを現地で確かめました。



**学生
ボランティア**

**×今治市立図書館
図書館フェスタ**



幼児教育学科、調理ビジネスコース、そしてプロモクールの有志3チームが集結し、みんなでイベントを盛り上げました！調理ビジネスコースは自習時間に研究を重ねたスイーツを販売。幼児教育学科の学生たちは子どもたちと全力で交流！プロモクールはイベントMCに初挑戦し、マイクを握ってインタビューや各ブースへの突撃取材も行いました。イベント担当のラチオバリバリさんや地域のみなさんとの温かい交流を通して、自分たちの「好き」や「学び」が誰かの笑顔につながる喜びを実感しました。



×今治市教育委員会 English Stay Camp

今治市教育委員会主催の中学生向けEnglish Stay Campに、留学生と日本人学生がスタッフとして参加しました。この日はオールEnglish Day！英語が堪能な留学生たちは中学生の英語チャレンジを全力で応援し、日本人学生も一緒にサポートしました。ネパール人留学生による英語プレゼンでは、ワクワクする話が次々と展開され、英語でつながる楽しさを感じた2日間となりました。



お知らせ 2026年4月、ライフデザイン学科に新コース「地域未来創生コース」が誕生しました。

調理ビジネスコース×幼児教育学科

デザインワーク

幼児教育学科の造形表現担当教員による、学科を超えたコラボ授業。POPづくりをテーマに「お客様にどうすれば伝わりやすいか？」を軸に、商品の魅力の伝え方を学びました。地域の特色を打ち出すのか、広報として何を優先するのか。自分の中で考えを整理していきます。デザインを通して、頭の中で漠然としていたアイデアが少しずつ形になっていきました。



介護福祉コース

最新の介護を知る

「第23回高知ふくし機器展」で日本の最新技術を体験。留学生は興味津々に様々な機器を試していました。「道具」を正しく使いこなすことが、利用者の尊厳を支え、介護する側の安心にもつながることを実感しました。これからの専門的な学びに生かしていきます。



共通教育科目

フィールドワーク

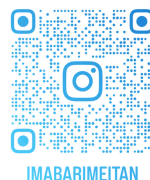
地域活性化の取り組みの一つに、グリーン・ツーリズム（都会に暮らす人が農山漁村に滞在し、自然や文化を満喫する体験）があります。今回は山でグリーン・ツーリズムを体験。「森のともだち農園」で「媛ベリー」（ブルーベリー）狩りを行い、その後は園内キャンプ場でBBQや竹パンづくりを楽しみました。



編集・発行

今治明德短期大学 入試課
今治市矢田甲688
0898-22-7279
campus@meitan.ac.jp
LINEID @meitan

**Instagram
フォローしてね**



IMABARIMEITAN